

小樽商科大学
昼間コース

紹
紹

ゼ
ゼ

ミ
ミ

介 ナ
介 ナ

本
本

ル
ル

2016
2016

目次

『昼間コース ゼミナール紹介本』2016

研究指導履修上の注意事項	p. 3
昼間コース研究指導募集手続 (社会情報学科以外)	p. 4・5
昼間コース研究指導募集手続 (社会情報学科)	p. 6・7
経済学科	pp. 8-35
商学科	pp. 37-70
企業法学科	pp. 71-97
社会情報学科	pp. 98-128
一般教育等	pp. 129-134
言語センター	pp. 135-145
ゼミ室配置図	p. 146

○掲載内容について

本冊子は、教務課学部教務係とゼミナール協議会が分担して編集を担当致しました。

- ・研究指導募集要項に関する事項：教務課学部教務係 (gakubu@office.otaru-uc.ac.jp)
- ・ゼミナール紹介白書：ゼミナール協議会 (shodaijichikai@gmail.com)

本冊子に原稿をお寄せ下さった全ての方々に、心より感謝申し上げます。

本冊子のレイアウト及び印刷製本に関わる作業は、昼間部学生自治会事務局が行いました。
表紙デザイン担当：山内 梨瑛 (学生自治会事務局)

昼間コース研究指導（ゼミナール）履修上の注意事項

教 務 課

1. 研究指導は、2年間特定のテーマのもとで研究し、その成果を卒業論文としてまとめるもので、原則**必修科目**とし、原則として自学科科目あるいは専門共通科目の研究指導を履修するものとする。
2. 3年次への進級要件を満たせなかった場合、ゼミの内定を受けたとしてもゼミに所属することができないので注意すること。
3. 研究指導の履修期間は、学期単位（前期、後期でそれぞれ1学期）で扱い、単位（12単位）を修得するためには4学期（合計2年間）を履修しなければならない（原則は3、4年次の2年間継続履修である）。
4. 研究指導は原則必修としているが、ノンゼミを志望する学生は、学科長宛に申し出るものとし、学科長において例外的措置として承認が得られた場合のみ、ノンゼミを認めることとする。ノンゼミを認められた学生は、自学科の学科科目について所定の単位の他、ゼミ相当分の12単位を、更に履修しなければならない。
5. ゼミ所属の変更は、非常に難しいので慎重に選択すること。なお、万一変更の必要が生じた場合はただちに教務課学部教務係まで申し出ること。
6. ゼミの無断欠席が続くと除名される場合があるので注意すること。
7. 募集要項中で選考の方法等が未定になっている場合には、掲示等により通知するので十分に注意すること。

昼間コース 研究指導募集手続

—社会情報学科以外—

社会情報学科以外のゼミを希望する場合、以下に従い必要手続きを行ってください。手続きに従わない活動は、無効となるので注意すること。

1. オープンゼミ期間 【10月1日（木）～10月15日（木）】

この期間中は、各ゼミにおいてオープンゼミを行っているので、できるだけ参加すること。

◇ゼミ合同説明会：10月15日（木） 14：45～17：40（予定）

（複数のゼミが1カ所に集まり、各ゼミの紹介を行います。）

場所：学生会館1階 多目的ホール（予定）

※参加ゼミ等、詳細はゼミナール協議会から別途連絡があります。

2. 第1志望ゼミ申込期間 【10月27日（火）～11月2日（月）】

① アンケートフォーム（URL）より、所属を希望するゼミを登録する。

（**締切：11月2日（月）16時**）。

※ アンケートフォームのURLは、《大学HP→学生生活・就職→お知らせ》に掲載予定です。また、2ページ目下のQRコードからアクセスできます。

※ 第一次選考において社会情報学科以外のゼミ希望者については、経済学科、商学科、企業法学科、言語センター及び一般教育等いずれかの1ゼミのみ選択可能です。

※ 第二次選考以降は第一次選考時に志望したゼミの学科に関わらず募集中のすべてのゼミに申し込むことが可能です。

② 申込期間中に各ゼミの志望状況を適宜公表する。

③ 締切日までは、希望ゼミの変更を認める。変更希望者は、アンケートフォーム登録時に送信されたメールから修正を行うか、再度アンケートフォームに登録を行うこと。（登録が一番新しいものを、最終希望とみなします。）

3. 第1次選考期間 【11月9日（月）～11月19日（木）】

この期間中に、第1志望の申込をおこなった者を対象に選考するので、対象となる者は、各教員の募集要項の指示に従って面接等を受けること。

4. 第1次選考結果発表及び第2次募集告知期間 【11月9日（月）～11月26日（木）】

この期間中に、各教員から選考結果が適宜発表される。内定者の発表、第2次募集の有無については、掲示等でおこなう。

第2次募集については、新たに希望ゼミを登録する必要はありません。

5. 第2次選考期間及び第2次選考結果発表【11月27日(金)～12月11日(金)】

この期間中に、第1次選考でゼミの内定を得られなかった学生は、各教員が指定した選考日時・場所で適宜選考を受けること。

第2次募集については、重複して選考を受けることを認めている。

この期間中に、各教員から選考結果が適宜発表される。内定者の発表、第3次募集の有無については、掲示等でおこなう。

なお、**内定が重複した場合は、速やかに内定を辞退する教員にその旨申し出ること。**

6. 内定者発表【12月22日(火)】

教務課学部教務係より各ゼミの最終的な内定者を掲示する。

7. 最終活動期間【12月24日(木)～3月末日】

研究指導は原則として必修なので、選考期間中にゼミ所属が決定しなかった学生は内定活動を継続すること。該当者は呼び出しを受ける場合があるので、掲示には十分注意すること。

備考

■ ノンゼミを希望する場合は、原則として**12月4日(金)までに**所属学科の学科長あての所定の申請用紙(教務課学部教務係にて配布)により申し出、承認を受けること。

ただし、ノンゼミは自動的に認めるのではなく、例外的措置として認められる場合に限られるので注意すること。

■ 第1次選考で落選したものは、教員に直接連絡をとり、選考を依頼するなど積極的に行動することを勧める。

アンケートフォームはこちらからアクセスできます



昼間コース 研究指導募集手続

—社会情報学科—

社会情報学科のゼミを希望するものは、以下に従い必要手続きを行うこと。手続きに従わない活動は、無効となるので注意すること。

1. オープンゼミ期間 【10月1日（木）～10月15日（木）】

この期間中は、各ゼミにおいてオープンゼミを行っているので、できるだけ参加すること。

◇ゼミ合同説明会：10月15日（木）14：40～17：40（予定）
（複数のゼミが1カ所に集まり、各ゼミの紹介を行います。）

場所：大学会館1階 多目的ホール（予定）

※参加ゼミ等、詳細はゼミナール協議会から別途連絡があります。

2. 第1志望ゼミ申込期間 【10月27日（火）～11月2日（月）】

① アンケートフォーム（URL）より、所属を希望するゼミを登録する。

（**締切：11月2日（月）16時**）。

※ アンケートフォームのURL は、《大学HP→学生生活・就職→お知らせ》に掲載予定です。また、2ページ目下のQRコードからアクセスできます。

※ 第一次選考において社会情報学科のゼミ希望者については社会情報学科のみから3ゼミ（第1希望から第3希望）選択可能です。

※ 第二次選考以降は第一次選考時に志望したゼミの学科に関わらず募集中のすべてのゼミに申し込むことが可能です。

② 申込期間中に各ゼミの志望状況を適宜公表する。

3. 第1次選考期間 【11月9日（月）～11月19日（木）】

この期間、各教員が指定した選考日時・場所で適宜選考を受けること。 社会情報学科では、重複して選考を受けることを認めているので、第1志望、第2志望、第3志望に関わりなく（第1～第3希望以外でも）、指定された日時・場所で選考を受けることができる。なお、内定が重複した場合は、速やかに内定を辞退する教員にその旨申し出ること。

4. 第1次選考結果発表及び第2次募集告知期間 【11月9日（月）～11月26日（木）】

この期間中に、各教員から選考結果が適宜発表される。内定者の発表、第2次募集の有無については、掲示等でおこなう。

第2次募集については、新たに希望ゼミを登録する必要はありません。

5. 第2次選考期間及び第2次選考結果発表【11月27日(金)～12月11日(金)】

この期間中に、第1次選考でゼミの内定を得られなかった学生は、各教員が指定した選考日時・場所で適宜選考を受けること。

他学科を含め重複して選考を受けることが認められている。

この期間中に、各教員から選考結果が適宜発表される。内定者の発表、第3次募集の有無については、掲示等でおこなう。

なお、**内定が重複した場合は、速やかに内定を辞退する教員にその旨申し出ること。**

6. 内定者発表【12月22日(火)】

教務課学部教務係より各ゼミの最終的な内定者を掲示する。

7. 最終活動期間【12月24日(木)～3月末日】

研究指導は原則として必修なので、選考期間中にゼミ所属が決定しなかった学生は内定活動を継続すること。該当者は呼び出しを受ける場合があるので、掲示には十分注意すること。

備考

■ ノンゼミを希望する場合は、原則として**12月4日(金)までに**所属学科の学科長あての所定の申請用紙(教務課学部教務係にて配布)により申し出、承認を受けること。

ただし、ノンゼミは自動的に認めるのではなく、例外的措置として認められる場合に限られるので注意すること。

■ 社会情報学科の学生が他学科のゼミを受けることは可能である。ただし、申請は他学科の手続きに従うこと。

■ 社会情報学科以外の学生が社会情報学科のゼミ所属を希望する場合は、社会情報学科の手続きに従うこと。

■ 第1次選考で落選したものは、教員に直接連絡をとり、選考を依頼するなど積極的に行動することを勧める。

アンケートフォームはこちらからアクセスできます

